

北海道大学化学反応創成研究拠点 (WPI-ICReDD)

“Revolutionize Chemical Reaction Design and Discovery”*

-化学反応の設計と発見を革新する-

*リスト特任教授（2021年ノーベル化学賞受賞者）が発案したスローガン



拠点長 前田理

化学反応創成研究拠点（WPI-ICReDD）は、化学反応を本質的に理解し、新しい反応を合理的かつ大幅に効率よく開発する、国際化された研究環境と世界トップレベルで研究を行う「目に見える研究拠点」を形成

ICReDD の特徴

計算科学・情報科学・実験科学の三分野融合

人類存続に必要な新しい化学反応を迅速開発

新分野「化学反応創成学」を構築

化学反応の開発速度を大幅に向上

社会に有用な高付加価値反応の設計・創出

新学問領域の確立

新反応・新材料・先端医療応用へ

国内外との連携

MANABIYA（学び舎）システム

国内外連携拠点等の若手研究者や学生がICReDDにて共同研究

- 新しい反応開発手法の習得、化学反応創成学の発展
- 国内外の研究ネットワークのさらなる拡大
- 新大学院「化学反応創成学院」の設立を軸とした北海道大学の組織改革の実行



文部科学省国際研究拠点形成促進事業補助

「世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）」により2018年10月設置

ICReDDは国内18のWPI拠点の1つ

